



普通高等教育“十一五”国家级规划教材

新大学日语 标准教程

(提高篇)

练习册

总 主 编 陈俊森
副 总 编 郑玉和
主 编 陈雨贤



高等教育出版社
Higher Education Press



普通高等教育“十一五”国家级规划教材

新大学日语 标准教程

(提高篇)

练习册

总主编 陈俊森

副主编 郑玉和

主编 陈雨贤

副主编 吕巍

编者 魏伊娜

杨冰玉

佐藤英三子(日)



高等教育出版社
Higher Education Press

图书在版编目(CIP)数据

新大学日语标准教程(提高篇)练习册/陈俊森主编;
陈雨贤分册主编.—北京:高等教育出版社,2009.12

ISBN 978-7-04-027997-9

I.新… II.①陈…②陈… III.日语-高等学校-习题
IV.H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 192409 号

策划编辑 李 炎 责任编辑 李 炎 封面设计 王凌波
版式设计 刘 艳 责任校对 李 炎 责任印制 毛斯璐

出版发行 高等教育出版社
社 址 北京市西城区德外大街 4 号
邮政编码 100120
总 机 010-58581000

经 销 蓝色畅想图书发行有限公司
印 刷 北京北苑印刷有限责任公司

开 本 787×1092 1/16
印 张 22
字 数 501 000

购书热线 010-58581118
咨询电话 400-810-0598
网 址 <http://www.hep.edu.cn>
<http://www.hep.com.cn>
网上订购 <http://www.landaco.com>
<http://www.landaco.com.cn>
畅想教育 <http://www.widedu.com>

版 次 2009 年 12 月第 1 版
印 次 2009 年 12 月第 1 次印刷
定 价 40.00 元(含光盘)

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题,请到所购图书销售部门联系调换。

版权所有 侵权必究

物料号 27997-00

《新大学日语标准教程》编写委员会

陈俊森	祝大鸣	郑玉和	赵 刚
侯仁锋	徐敏民	孟 瑾	陈雨贤
陈 薇	李 炎		

总 主 编	陈俊森 (华中科技大学)
总 策 划	祝大鸣 (高等教育出版社)
副总主编	郑玉和 (天津大学)

分册主编	赵 刚 (西安交通大学)
	侯仁锋 (第四军医大学)
	徐敏民 (华东师范大学)
	孟 瑾 (吉林大学)
	陈雨贤 (黑龙江大学)

策 划	陈 薇 (高等教育出版社)
	李 炎 (高等教育出版社)

前 言

一、编写背景

1993年版《大学日语(第二外语)教学大纲(非日语专业本科用)》(以下简称为《大纲》)已经颁行了十多年。它的贯彻和执行,对指导大学日语第二外语教学、提高大学生的第二外语运用能力、培养学生国际化的视野起到了重要的作用。十多年来,随着中日交流的深入展开,社会对日语人才的需求从数量和质量方面都提出了更高的要求,开设大学日语第二外语的大学遍及全国各地。各校的大学日语第二外语教学的目标、内容、方法、手段、教学理念和教学模式发生了很大的变化,学习人数众多,涵盖在校各类学生。同时,语言教学理论也有了新的内容。为了适应国际化社会发展的需要和大学日语教学的新形势,大学外语教学指导委员会日语组全面修订了《大纲》,并于2005年正式出版了《大学日语第二外语课程教学要求》,开始在全国各大学推行第二外语教学改革。

新的《大学日语第二外语课程教学要求》有以下几个重要特点:

1. 将教学目的设定为“通过听、说、读、写、译的基本训练,使学生掌握日语基础知识、基本技能及日语学习策略,具有初步的日语综合运用能力和跨文化交际能力,为进一步学习日语打下良好的基础”。这是一个综合性的目的,不偏向于某个技能,既重视基础,也重视综合运用能力的培养。

2. 教学对象的涵盖面更广,包括本科生、研究生及专科生。其中本科生包括各专业的公共选修课以及英语专业的第二外语必修课,首次将英语专业的第二外语包括进来。

3. 实行分级教学,设为4个级别,每级60学时,共240学时。各校可根据具体情况加以选择,以适应个性化的教学。既可以从1级学到4级(建议英语专业的第二外语如此),也可以从中间开始,同时也可以只学习某一级,并不强求一致。这样,就增加了教学的灵活性。

4. 在语法方面,没有限定以某个特定的语法体系作为教学语法,教师和教材编写者可以根据具体的情况,参照《大学日语第二外语课程教学要求》的语法项目表选择教学语法体系,这为语法教学改革打开了一个绿色通道,也给教材编写者提供了更多的发挥空间。

在着手对《大纲》修订之前,课程教学要求研讨组对全国广大的日语教师进行了二外日语教学的问卷调查,并召开了多次座谈会,充分了解了一线教师对于二外日语教学的意见,其中许多反馈意见呼吁出版新的教材,以适应新形势下的大学日语第二外语教学。本套教材就是在这样的形势下诞生的。



二、编写原则

1. 充分体现《大学日语第二外语课程教学要求》的精神，既重视语言的基础训练，又重视初步的语言运用能力的培养；既考虑到教材的实用性，也充分考虑到素质教育的需要。
2. 体现听、说、读、写综合发展方向，不片面追求某个单项技能的发展。
3. 教材安排循序渐进，由易到难，充分考虑到学习者的认知因素和日语语言的习得规律。
4. 作为二外教材，总量宜精。每课内容不宜太多，避免一课学习过多的语法项目。二外教材内容如果贪多求全，将导致消化不良等弊端，难教难学，教师迫于进度无法展开积极的课堂活动。
5. 教材风格严谨而不失轻松，内容贴近学生生活，能引起学生的学习兴趣。
6. 基本采用日本语教育语法体系，同时注意和传统语法的衔接，语法解释简明扼要。
7. 练习实用、丰富，形式多样。
8. 充分吸收应用语言学的最新研究成果，力求做到内容新、结构新、设计新。
9. 课文语言力求自然流畅，语法用例准确。
10. 为学习者着想，在编写教材的同时，编写出简明、实用的练习册，方便学习者课外复习使用。
11. 充分利用现代教育技术手段，配套制作多媒体课件，使教材做到立体化，方便课堂教学，方便学习者自主学习。
12. 本教材适用于非外语专业教学时数为 60 或 120 学时的普通二外教学，同时也适用于英语专业 240 学时的二外必修课教学。

三、教材构成

本套教材共 6 册，其构成如下：

新大学日语标准教程（基础篇）1；新大学日语标准教程（基础篇）2；

新大学日语标准教程（提高篇）1；新大学日语标准教程（提高篇）2；

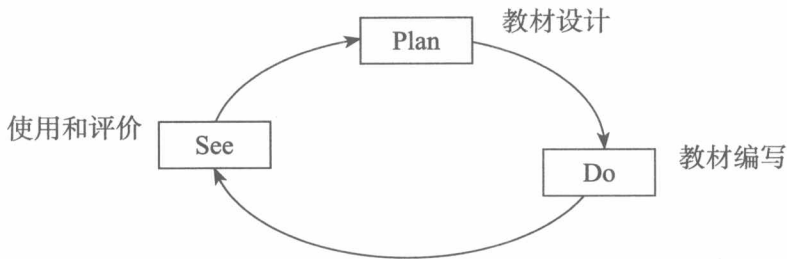
新大学日语标准教程（基础篇）练习册；新大学日语标准教程（提高篇）练习册。

每册教材均由 15 课组成，教学时数为 60 学时。每 5 课为一个单元，单元结束后有单元小结。每课由句型提示、会话、短文、生词表 1、语法说明、注释、练习、生词表 2、知识窗等部分构成。语言素材主要围绕几名中国留学生进行，介绍他们到日本学习和生活时的多姿多彩的异国体验。课文内容丰富多彩，都是在日本留学可能遇到的场面和话题，同时也尽可能地真实地反映当代日本的社会生活。会话和短文短小精悍，语法说明简明扼要，练习围绕每课的语言重点展开，以口语练习为主，兼顾少量笔头练习。在知识窗部分，安排了大量的日本社会、文化背景知识，帮助学生开阔视野。单元小结总结出了各个单元的语言重点，帮助

学生梳理语言知识和难点。附录部分安排了语法项目索引、练习答案、生词索引表，以方便学习者检索。

为了贯彻自主学习的教育理念，另外还编写了配套的练习册，每两册教材配一本练习册，作为二外教材的辅助学习资料。练习题主要围绕教材的词汇、语法项目、语言技能项目、社会文化项目、话题和场景项目等知识点编写，力求方便学生自学，通过自检、自查、自测等手段反复学习、强化记忆，不受时间地点的限制，巩固和提高课堂学习的效果，达到对教材的知识点融会贯通、掌握运用的目的。同时，练习册也可以作为教学的参考资料灵活使用。

编写日语教材是一项系统工程，是一项重要的科研活动。虽然我们竭尽全力，希望编出一套满足当今社会需求、老师和学生都满意的好教材，但是还存在一些不尽如人意的地方。好的教材要经过周密计划、设计，精心编写，使用后对它进行评价，然后将评价的结果运用到教材的修订中，再版后继续完成一个使用、评价、修订的循环过程，简单描述如下图所示：



在 Plan 阶段，需要做社会需求调查，在 See 阶段，需要接受使用者使用后的评价，这两个阶段使用者都要参加。因此可以说，好的教材是编写者和使用者共同创作的结果。我们恳切希望使用本教材的老师和同学提出批评意见，以便不断修订完善。

高等教育出版社外语出版中心的日语编辑在教材的策划、编写、版式设计、插图设计等方面做了大量的工作，给予了很大的支持，在此谨表示衷心的感谢。

《新大学日语标准教程》编写委员会

2009年8月

目 录

新大学日语标准教程（提高篇）1练习册

第一单元 3

- 第 1 课 帰省ラッシュ 3
- 第 2 课 大学ゼミ 8
- 第 3 课 引越し 13
- 第 4 课 ペットブーム 18
- 第 5 课 カード社会 23

第二单元 28

- 第 6 课 ホームステイ 28
- 第 7 课 カルチャーセンター 32
- 第 8 课 ファッション 36
- 第 9 课 東京の交通事情 40
- 第 10 课 ディズニーランド 44

第三单元 48

- 第 11 课 お稽古 48
- 第 12 课 地震 53
- 第 13 课 アルバイト 57
- 第 14 课 環境保護 61
- 第 15 课 年末年始 65

综合测试 A卷 69

综合测试 B卷 77



新大学日语标准教程（提高篇）2练习册

第一单元 87

- 第 1 课 漢字の役割 87
- 第 2 课 日本語支援 93
- 第 3 课 名刺交換 98
- 第 4 课 防災意識 103
- 第 5 课 自動販売機 108

第二单元 113

- 第 6 课 面接 113
- 第 7 课 電車でのマナー 118
- 第 8 课 修学旅行 123
- 第 9 课 年賀状 128
- 第 10 课 Made in China 133

第三单元 138

- 第 11 课 日本人の人称の面白さ 138
- 第 12 课 ボーナス 144
- 第 13 课 患者さま 149
- 第 14 课 親指文化 154
- 第 15 课 単身赴任 159

综合测试 A卷 164

综合测试 B卷 173

参考答案 182

录音原文 218

附录 289

附录一 名词 289

附录二 动词 313

附录三 形容词 324

附录四 副词 327

附录五 外来语 330

附录六 其他 333

新大学日语标准教程（提高篇）

1

练习册

第一单元

第1课 帰省ラッシュ

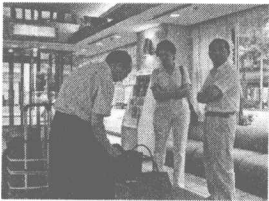
一、 絵を見て、正しい答えを一つ選んでください。

例



(C)

1.



()

2.



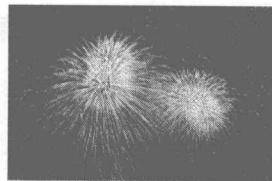
()

3.



()

4.



()

5.



()



二、次の漢字の読み方を平仮名に、平仮名を漢字に書き換えてください。

例 お土産（みやげ）を買いたいのですが、何にしたらいいでしょうか。

1. お盆の花火大会は毎年、恒例の年中行事()です。
2. 休暇を利用してきせい()する。
3. 今のところはお正月ですが、さとがえり()ですか。
4. ここは渋滞()がめったにない高速道路だ。
5. 3日の誕生日をむかえる()と、娘は3歳になる。

三、()の言葉から正しいものを一つ選んでください。

例 帰りたいのですが、仕事もありますから、(仕方；休日；今度)がありません。

1. あの二人が会えば(ずっと；きっと；ぜひ)喧嘩する。
2. 子供を(連れて；共に；一緒に)動物園に行きました。
3. 毎日一生懸命勉強しているので(特別に；普通に；非常に)疲れます。
4. 病気で一日の休みを(取り；切り；持ち)たいのです。
5. 彼は(航空；空港；港空)へ友達を迎えに行きました。
6. 早めのご(予告；予定；予約)をお勧めいたします。

四、ABCの中から_____の言葉の意味が違う文を一つ選んでください。

例 楽

- A どうぞお楽に座ってください。
- B この仕事は思ったほど楽ではない。
- C 彼はフランス語が楽に話せる。

1. 気がつく
 - A あの先生は細かいことに気がついています。
 - B 天気が悪いからあまり出かける気がつかない。

C 1キロメートルほど行って道を間違えたのに気がついた。

2. そのうえ

A 今日は日曜日で、そのうえ天気もよかったので、どこも人が大勢だ。

B 寒いです。そのうえ厚い服を着ます。

C この店の品物は質のいいもので、そのうえ値段も安いです、

3. やはり

A お父様もやはり北京にお住まいですか。

B 父も学者だが息子もやはり学者だ。

C 松下さんは頭も良くて、やはりスポーツも上手です。

五、() からもっとも適当な言葉を選んでください。

例 もう一度 (詳しく; 安く; 優しく) 説明してください。

1. 妹は母の誕生日に家の掃除をしてケーキを作って(あげました; やりました; くれました)。
2. この薬は、(一日に; 一日で; 一日を)三つ以上飲んではいけないそうです。
3. 父が買ってくれた時計は(大切に; 大切な; 大切)しなければなりません。
4. (誰でも; 誰も; 誰が)そのコンピューターの使い方を私に教えてくれないことに困っている。
5. お祭りになると、お母さんが気に入るプレゼントも(買ってください; 買ってさしあげる; 買っていただく)し、おいしいご馳走もいっぱい作ってくださいます。
6. 手伝いたくないけど、手伝う(なければならない; しかない; ことができる)。

六、次の文の_____に適当な言葉を入れて、文を完成させてください。

例 新幹線も空港も混雑するし、道路は渋滞します。

1. 最近「てやります」より「_____」を使うことが多い。
2. プールでたばこを_____いけませんよ。



3. _____でも、何もやることはできない。
4. 新しいかばんを買ってやったが、すぐ_____。
5. 母は弟にセーターを_____やりました。
6. もうすぐお盆ですが、忙しいから、切符やホテルの予約を_____くれる？

七、ABCの中から_____の文法の使い方が異なる文を一つ選んでください。

- 例** A 祖父や祖母も待っていてくれました。
B これは兄が妹にくれた本です。
C この絵は田中君が旅行のお土産にくれたのです。

1. A この小説は世界中で有名です。
B 一月中旬はお正月で学校は冬休みになります。
C この辺のバスは、一年中たいへん混雑しています。
2. A 子供を連れて両国の間を行ったり、来たりします。
B 田中さんが乗ったバスはちょうど私の家の前を通りました。
C 今日みんなでこの問題をよく考えてくださいね。
3. A お年寄りに道を聞かれたので、教えてあげました。
B これは母にあげたいのですが、どうでしょうか。
C 私は毎日母に新聞を読んであげます。

八、次の文と同じ意味の文はABCから一番いいものを一つ選んでください。

1. 地震の経験があります。
A 地震がありました。
B 地震には一度あいたいです。
C 地震に一度あいました。
2. てんぷらの作り方を教えてくださいました。
A 私はてんぷらの作り方を教わりました。

- B 私はてんぷらの作り方を教えました。
- C 私はてんぷらの作り方をいろいろと集めました。
3. 京都にいる娘に泰山の写真を送ってやりました。
- A 私は京都で娘に泰山の写真を送ってもらいました。
- B 私は泰山が懐かしくなった娘に写真を送りました。
- C 私は京都にいる娘に泰山の写真を送ってくれました。
4. 加藤先生は誕生日にプレゼントをくださいました。
- A 加藤先生のために誕生パーティーを開きました。
- B 私のために誕生パーティーを開きました。
- C 加藤先生は私の誕生日のことがわかりました。
5. 夜遅くまで勉強するためにコーヒーを飲みました。
- A コーヒーが飲めるように夜遅くまで勉強したいです。
- B 勉強ができるようにコーヒーを飲でいました。
- C 眠くならないようにコーヒーを飲みました。